

グループ紹介

山手台公民館水墨画教室

この水墨画教室は、山手台公民館竣工以来、四半世紀以上ずっと松葉蘇山先生に学んでいます。小学校卒業以来、墨や筆を使う機会が無かった人たちも多く参加して、みんな楽しく絵を描いています。上手下手はどうでも良く、描きたいものを描きたいように、墨色だけで半紙に書くので時間も費用もかかりません。自分が書いた墨絵を額に入れて眺めると自分でもこんな絵が描けるのだという喜びを感じます。

古来、床の間の掛け軸には水墨画が多く使われており、身近な景色、草花、生活用品、どんなものでも絵具不要で短時間で描いて楽しめますし、墨色で線一本、丸一つだけ描いても

水墨画なら絵になります。

松葉蘇山先生は茨木美術協会副会長、茨木市展日本画家審査員をしておられますが、公民館教室では初心者にも手を取って優しく指導して頂いています。

この教室はみんな和気あいあい、一度も墨絵を描いたことがない方でも、参加すれば面白くなること請け合ひ。高齢者にとっては生き甲斐のひとつになります。どなたでもご参加ください。いつでも大歓迎です。楽しいですよ!!

連絡先 山本 啓輔 072-649-1220



ハワイアンフラ プアレイ

ALOHA~ (アローハ)! 私達のレッスンは、まずこの挨拶から。ハワイ語の「ALOHA」は、「こんにちは」の他に「優しさ・調和・寛大さ・謙虚さ・忍耐強さ」をこの5文字で表しています。日常生活でも欠かせないこの心をフラに込め、九鬼昌子先生からご指導を受けて早8年目。きらめきでのランチタイムコンサートを始め、地域のイベントに参加したりボランティア活動をしています。

フラ(踊り)のレッスンでは、基本を大切にハワイアンの曲に合わせ、足でリズムをとり上半身で手話のように言葉の1つ1つを表現し踊ります。習い始めは、覚えることに精一杯、だ

んだんフラの魅力に引き込まれるにつれてその奥深さを感じ、歌詞の意味を考え、指の1本1本からいかにしなやかに表情豊かに踊れるかと、日々先生の艶やかで美しいフラをお手本に励んでいます。時には筋力の低下と闘い、そして少しでも脳の活性化を期待し、和やかなひと時を皆で共有しています。

私達プアレイは、年齢に関係なく互いに尊重し、協力し合い、自分のペースで無理なく楽しく!がモットーです。いつか私達の素敵な笑顔あふれるフラをと願っています。フラに出逢えたことに感謝を込め、Mahalo! (ありがとう)

連絡先 中村 美恵子 072-625-0888



エッセイ 第49回 「私の時間」 林 哲郎
私達の中学の頃は人生50年と言われていました。それが今では男80歳、女86歳とか。私は74歳。やりたいこと、やらねばならないことはまだまだ多い。年月の過ぎるのは実に早い。人間は永遠に未完成の動物だと言います。
息子達が家を出て13年、女房と二人の生活であるが、それぞれ好きなテレビ番組を選定して見る中で、この年になっても学ぶことがあることに気付かされます。学習には専門家の先生に教えられるものと、自らテレビや専門誌で学ぶものがあると思います。地学、気象、天体、生物、植物、歴史などの番組は筆記具を持って見る私の時間です。友人や女房が、なぜこの年になってまで好んで勉強するのというけれど、私は思う。もう74歳ではない。まだ74歳です。今後20年、25年生きていく上で知識は役に立つことはあるが邪魔にはならないし税金もかからない。楽しい番組とバランスをとって女房と一緒にテレビをみる時間は二人の時間であり、また私の時間である。今は学生ではなく、現役でもない。無理のない継続がいいと思う。

きらめきフェスタ2014 12/13(土)・14(日) 生涯学習センター きらめき

生涯学習センターきらめきの登録団体と各公民館の利用団体が、舞台、展示、体験コーナーで日頃の成果を発表します。(公民館の利用団体は舞台発表のみです。)

出演の部

ダンス、踊、コーラス、カラオケ、演奏など



体験の部

陶器作り、フラワーアレンジメント、手打ち蕎麦、お茶、煎茶



展示の部

木工、陶芸、書、絵画、手芸など



出演、展示、体験コーナーはそれぞれ開催時間が異なります。詳しくは「広報いばらき」12月号をご覧ください。

問合せ 生涯学習センターきらめき
TEL 072-624-8182 (休所日 火曜日)

展示コーナー (平成26年12月~平成27年3月)

きらめき講座展示	平成26年12月12日(金)~平成27年1月7日(水) (手織初級・中級・絵織)
	平成27年1月9日(金)~1月15日(木) 午前まで(書の教室)
	平成27年2月9日(月)~2月22日(日) (日本画初級・中級・演習) ※日程の詳細は生涯学習センターまでお問合せください
平成26年12月20日(土)~平成27年1月7日(水) (ジュニアのための硬筆・筆ペン講座)	
平成27年1月22日(木)~2月5日(木) 人権作品(ポスター・標語)	
平成27年3月1日(日)~3月15日(日) 油彩画(歩みの会)	

投稿募集・・・皆さんの投稿、情報をお待ちしています。

サークル、グループ活動紹介・こんな人を紹介したい! 私の時間(エッセイ、短歌、俳句など)・茨木の写真

〒567-0028 茨木市畑田町1番43号
茨木市市民文化振興課内 生涯学習情報誌「まなびどり」事務局
TEL 072-624-8182 FAX 072-622-1268
E-mail kirameki@city.ibaraki.lg.jp

「まなびどり」はホームページでもご覧いただけます。
http://www.kira.city.ibaraki.osaka.jp/
(投稿いただきました、掲載できないこともあります。ご了承ください。)
掲載している記事やイラストを使用される場合はご一報ください。

文化振興財団第179回公演

いばらき能く土蜘蛛

- 平成27年3月15日(日) 14:00開演(13:30開場)
- 12月6日(土) 予約開始
- 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター) センターホール

【全席指定】 一般 3,000円
65歳以上、障がい者およびその介助者 2,500円
24歳以下 1,000円
※就学前のお子様はご遠慮ください

- 演目 能「土蜘蛛」、狂言「鐘の音」、仕舞「桜川」
- 出演 山本章弘(観世流能楽師)、小笠原匡(和泉流狂言師) 他

能NOH体感講座 体験編

- 日時 ①1月31日(土) 「謡・舞の解説と体験」14:00~15:30
②2月11日(水祝) 「楽器の解説と体験」14:00~15:30
③2月28日(土) 「能面・装束の解説と体験」14:00~15:30
- 会場 クリエイトセンター(多目的ホール)
- 対象 小学生以上どなたでも 各回20人(1回だけの参加可)
- 料金 1回500円

能NOH体感講座 入門編 3.15公演を楽しむために

- 日時 3月8日(日) 14:00~16:00
- 会場 クリエイトセンター(多目的ホール)
- 対象 150人(未就学児不可) ●料金 500円

<チケットの申込み・問合せ>
(公財)茨木市文化振興財団・文化事業係
TEL 072-625-3055
インターネットチケット www.ibabun.jp
※初回のみユーザー登録(無料)が必要です
●ユアホール1Fチケットカウンター(9:00~17:00)
●クリエイトセンター1Fチケットカウンター(9:00~17:00)

編集後記

- 健康いばらき21・食育推進計画(第2次)の取り組みを取材。食生活改善による健康づくりの重要性について、改めて考える契機となった。(小山 邦夫)
- 万葉集を読んで。昔の人は現代人に比べて何倍も心豊かだっただろうなとしみじみ。紡がれる言葉の美しさもさることながら、古めかしさを感じさせない普遍的な心の在り方に共感。(山田 俊一)
- 敷居が高かった万葉集ですが、市瀬先生の楽しいお話を伺って、人の心の機微や自然への憧憬は今も昔も変わらないと思いました。和歌に登場するゆかりの地を訪ねようと思います。(田中 浩子)
- 万葉集への思い、電子工作への熱意、楽団への愛着、それぞれきっかけはどうあれ、それをやり続けるという時間の流れの中で樹木が生長するがごとく培われたものなのでしょう。(八木 寿則)
- 茨木ロボット教室の大野さんのお話は実に情熱的でした。電子工作を通して、子ども達の創造性を目覚めさせ、それを伸ばしたいという、熱い思いが素晴らしかったです。(樋上 雅俊)
- 西河原公園ではせせらぎの中、森林浴を楽しみました。又、人工飼育の源氏トビの生態を垣間見て、その命のたくましさとはかなさを知ることができました。(糸井 治子)
- 「茨木ある記」で西河原公園へ。さすがに「防災公園」と呼ばれるだけあってその充実した施設には驚きました。防災訓練でそれらの使い方を講座があればぜひ参加したいと思いました。(山羽 昭完)